

【クラブ活動報告】

能登半島復興支援チャリティーライブ

堺おおいずみロータリークラブ

3月16日(土)夜、堺おおいずみロータリークラブ主催で、堺7ロータリークラブ協力の元、堺市内(サンスクエア堺ホール)にて、能登半島復興支援のチャリティーライブ(落語家・桂紅雀さんと森山百恵会員が総合司会)を開催しました。

堺のイベントで活躍する「堺スズメ踊り」がオープニングを飾り、猿田会長の挨拶では、被災地を想い黙祷。堺市危機管理監に言葉を頂いた後、大和語り部・やすきひろ子さんによる、「七尾市出身の長谷川等伯と千利休との関わり」、ロータリーでスエーデンへの留学経験を持つ、講談師・玉田玉秀齋さんの講談。堺7ロータリークラブ有志による「震災について」のフォーラム。入場整理券による抽選会(ユニークな景品で盛り上がりました)。



続く音楽ライブでは、“通天閣の元気娘” むんむさんのオリジナル曲(金沢市最古の石浦神社のゆるキャラ・きまちゃんの歌など)の後、おおいずみの会員によるバイオリン、ギター演奏で、会場の皆さまと「上を向いて歩こう」「花は咲く」などを歌い、ロータリーソング「手に手つないで」もご一緒頂きました。

グ「手に手つないで」もご一緒頂きました。

フィナーレでは、被災地に想いを馳せて「ふるさと」を合唱。会場が一体になったと感じました。

スタッフ・出演者42名を合わせて、212名が参加くださり、25万円を超える寄付金が集まりました。



能登半島復興支援